

【問い合わせ】
 宮沢賢治記念館展示リニューアルについて…賢治まちづくり課(☎24-2111内線372)
 高村光太郎記念館改修について…生涯学習交流課(☎24-2111内線417)

宮沢賢治記念館と高村光太郎記念館

より充実した施設を目指して

市では、本年度、宮沢賢治記念館の展示リニューアルおよび高村光太郎記念館の改修を予定しています。ここでは、その内容についてお知らせします。

宮沢賢治記念館 展示リニューアル

宮沢賢治記念館は、昭和57年の開設以来これまで、約680万人もの市民や観光客の方が訪れ、現在も年間15万人程度の来館者があるなど全国でも有数の先人顕彰施設として人気があります。

一方で、展示内容が開館以来30年以上同じままであり、展示物の老朽化はもとより、新たな研究成果が反映されていない、展示手法が現代的ではないなどの課題があり、市民や観光客の方から、より宮沢賢治の魅力を感じてもらおうよう展示のリニューアルを行ってはどうかとの意見が寄せられていました。

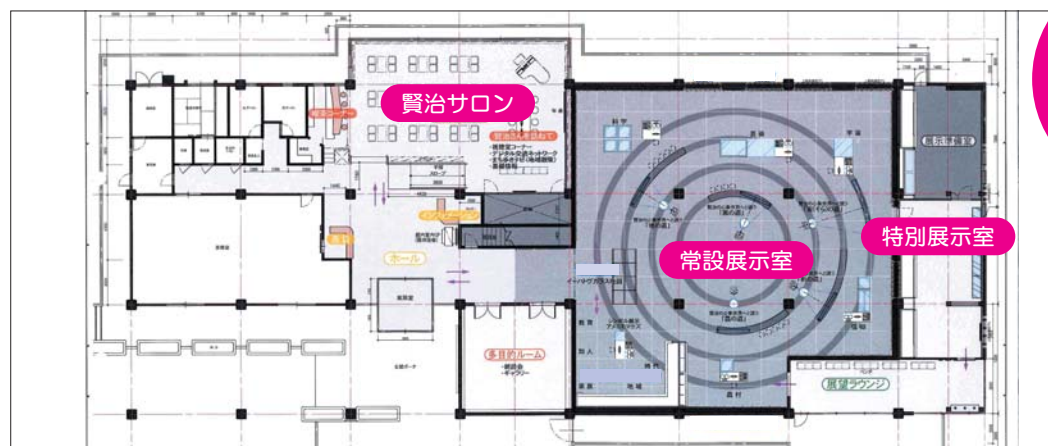
こうしたことから、昨年度より関係者の意見を伺いながら、宮沢賢治記念館の展示リニューアルの設計を進めてきましたが、さらに市民の皆さんから意見を伺い、設計に反映させたいと考えています。

今回の展示リニューアルでは、「賢治胡四王の森」の中核を担う「宮沢賢治を知る」施設となるよう、展示内容を次のように考えています。

▽紹介映像などを通じて気軽に宮沢賢治に触れ合うことができる『賢治サロン』
 ▽触る、つかむといった動作を通じて賢治の代表的な作品に出会う「宮沢賢治の世界」と、現行展示物の内容を継承し科学・芸術・宇宙・農村・信仰の五つのジャンルで賢治の作品を紹介するコーナー、教育など「宮沢賢治のフィールド」を紹介するコーナーなどで構成される『常設展示室』
 ▽自筆原稿など「本物」を通して宮沢賢治と出会うことをコンセプトに新たに設置する『特別展示室』



年間15万人程度の来館者がある宮沢賢治記念館



宮沢賢治記念館
展示リニューアル案

高村光太郎記念館改修

昨年5月、高村山荘近くに新たに市の施設としてプレオープンした高村光太郎記念館。晩年を花巻で過ごした高村光太郎を顕彰し、彫刻家や詩人などとして活躍した功績を広く紹介するため、日本に唯一の高村光太郎の記念館として市内外から多くの方が訪れる施設を目指しています。改修の設計に当たっては、関係者の意見を伺いながら進めてきましたが、さらに

市民の皆さんの意見を伺い、設計に反映させたいと考えています。今回の改修では、来館者の利便向上のため新たに休憩室を設けるほか、トイレの改修やバリアフリーにも配慮します。また作品保護の観点から収蔵室を備え、展示室は次のように考えています。

▽光太郎の根底にある自然賛歌、自然との共生の姿勢を、光太郎のブロンズ像作品を自然と融和させる演出により表現する『展示室1』
 ▽光太郎の歩み、苦悩、思想などを

背景に生み出された作品の紹介を通して人間・高村光太郎と作品を紹介する『展示室2』
 展示室2は、次の六つのゾーンに分けて展示します。
 ①東京からみちのく花巻へ②地上のメトロポール(※)を求めて③書の深淵④岩手の人⑤賢治を生みき我をまねき⑥光太郎六つの面
 ▽常設展だけでは伝えきれない光太郎を伝える『企画展示室』

※「文化の中心地」の意



昨年、プレオープンした高村光太郎記念館

ご意見をお聞かせください

■市民説明会

市民の皆さんの意見を伺い設計に反映させるため、市民説明会を開催します。お気軽に参加ください。

●宮沢賢治記念館展示リニューアル説明会

【日時】4月16日(水)、午後6時30分

【会場】まなび学園2階A V ルーム

●高村光太郎記念館改修説明会

【日時】4月15日(火)、午後6時30分

【会場】太田振興センター大広間

■市民の意見をお聴きする期間

市民説明会に参加できなかった方のために、次のとおり意見を伺います。お気軽にお越しください。

【日時】4月17日(木)~23日(水)、午前9時~正午、午後1時~5時(土日を除く)

【会場】

▷宮沢賢治記念館展示リニューアルについて
市役所本庁舎2階賢治まちづくり課

▷高村光太郎記念館改修について
市役所本庁舎2階生涯学習交流課

高村光太郎記念館改修案

